

HB-702/HB-704

2/4Channel Headset Station

取扱説明書

概要

HB-702/HB-704 は 2/4 チャンネルヘッドセットステーションです。インターカムラインは、2チャンネル (HB-702) もしくは 4 チャンネル (HB-704) のうちセレクトスイッチにより、1 チャンネルを選択して通話します。

取り付け

固定の場合

2 ケロ S W ボックスに取り付けます。接続は、他のステーションから配線された 2 芯シールドマイクケーブルを 7PIN ターミナルブロックに接続します。

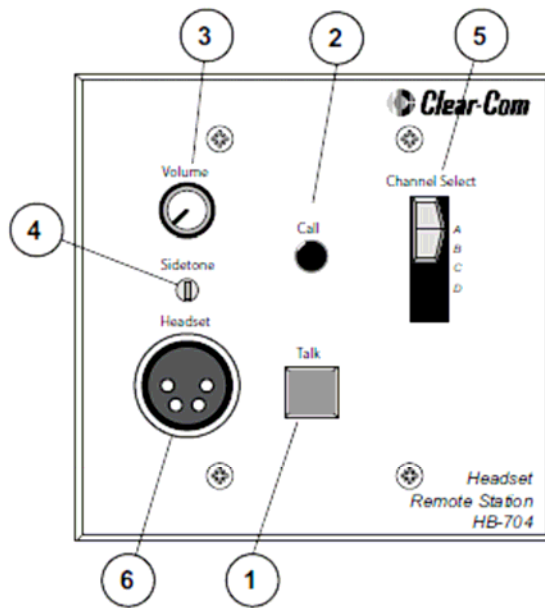


Figure 1-1 HB-704 Front Panel

操作

トークボタン/インジケータ

トークボタンは、選択したチャンネルのマイクのオン/オフを行います。ボタンの操作はモーメンタリーとラッチの 2 つの動作があり、内部のスイッチで設定を変更します。

ラッチ

ボタンを押すことによりオン/オフの交互動作を行います。デフォルトはラッチです。

モーメンタリー

ボタンを押している間は、マイクがオンになります。

トークランプ

トークスイッチがオンの動作を行っている場合インジケータはアンバーに、オフの時はブルーに点灯します。

コールボタン/インジケータ

ボタンを押すと選択したチャンネルにコール信号が送信されます。選択したチャンネルにコール信号が送信または、受信している場合インジケータが点滅します。

インターカムレベルコントロール

ヘッドセットスピーカーのレベルを調整します。

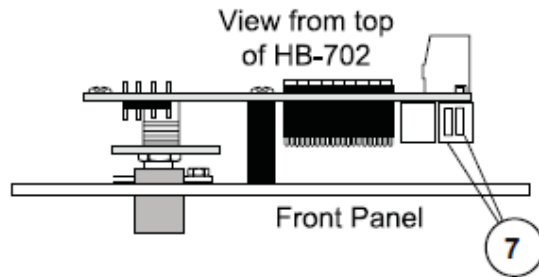
サイドトーン

スピーカーとヘッドセットスピーカへの自己のマイクから返るレベルが最小になるように調整します。この調整により通話の明瞭度がより向上します。また同一パーティーライン上にある子機の数量の増減により負荷が変化した場合には、再度、調整が必要となります。

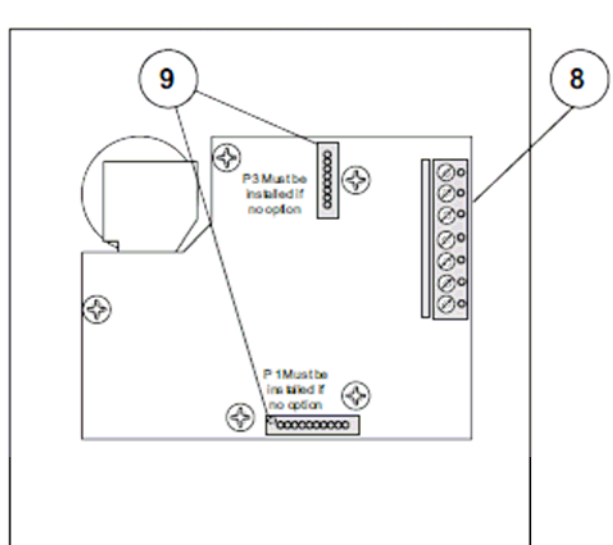
チャンネルスイッチ
 インターカムチャンネルを選択します。HB-702 は A/B、HB-704 は A/B/C/D。

ヘッドセットコネクター
 コネクターは、XLR - 4 - 3 2タイプで下記の仕様に対応しています。
 マイク 1k 以下 ダイナミックタイプ
 ヘッドフォン 25 以上 ダイナミックタイプ
 ワイヤリング
 PIN1 マイクロフォングランド(シールド)
 PIN2 マイクロフォンホット
 PIN3 ヘッドフォングランド
 PIN4 ヘッドフォンホット
 *注意 PIN1 と PIN3 はコモンにしないで下さい。

内部調整と接続

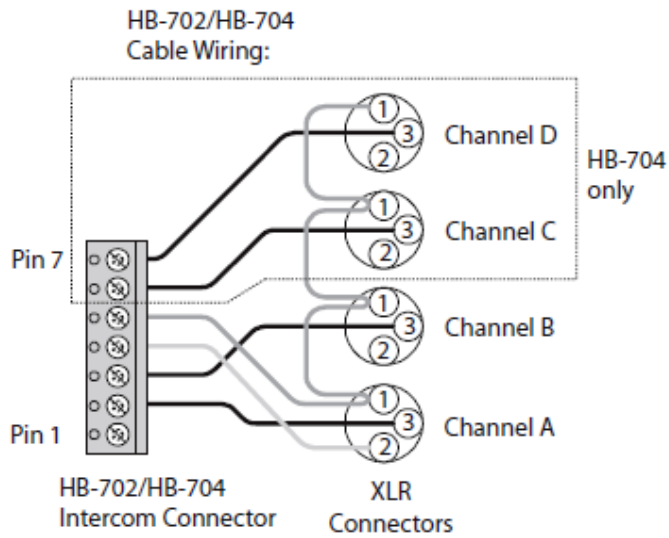


オプションスイッチ
 デフォルトは、オフにセットされています。
 Switch1 ラッチディセーブル
 トークボタンの動作設定をします。
 オフ ラッチ
 オン モーメンタリー
 Switch2 ロングライン
 もしも 305m(1000ft)以上の長距離の引き回しが必要な場合にオンにして下さい。
 このスイッチの設定により、サイドトーンの補正を行います。



インターカムラインコネクター
 クリアーカムラインを接続します。
 ワイヤリング

| PINI | NC |
|------|------------------|
| PIN2 | チャンネル A |
| PIN3 | チャンネル B |
| PIN4 | + 30V DC |
| PIN5 | グラウンド(シールド) |
| PIN6 | チャンネル C (HB-704) |
| PIN7 | チャンネル D (HB-704) |



オプションボードジャンパー

オプションモジュールを取り付けるためのジャンパーです。

E B 7 - T W

取り付けによって、TW ラインのステーションとして使用できます。

E B 7 - 4 W

取り付けによって、4W としての機器として使用できます。

BLOCK DIAGRAM OF HB-702 TWO-CHANNEL HEADSET STATION

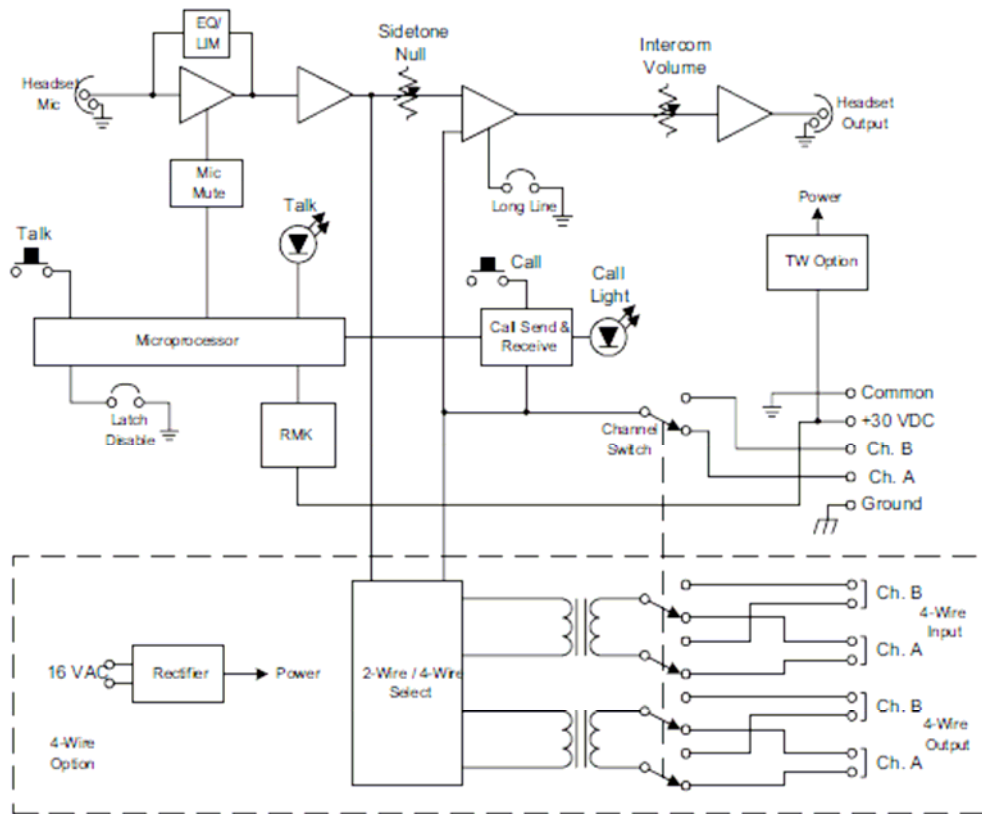


Figure 3-4 HB-702 Block Diagram

BLOCK DIAGRAM OF HB-704 FOUR-CRANNEL HEADSET STATION

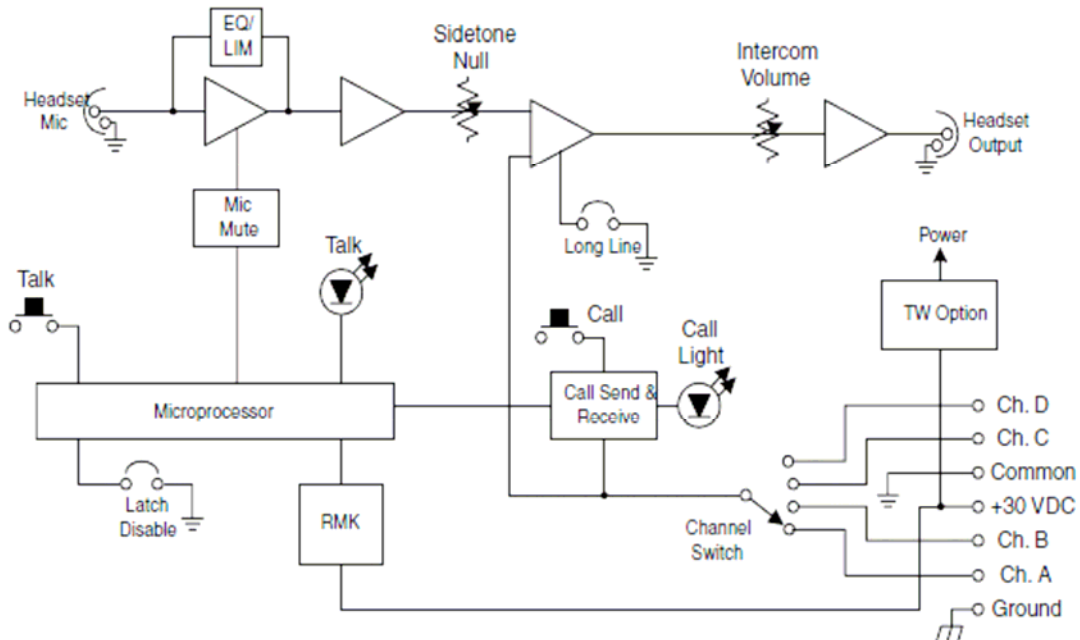


Figure 3-5 HB-704 Block Diagram